

RNN速報

「インドネシア・スラウェシ島地震」被災者緊急支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

9月28日午後2時より午後6時ごろにかけて、北スラウェシ島ミナハサ半島を中心に10回以上の地震がありました。中でも一番大きかったM7.7の地震は3.0メートルの津波を引き起こし、同半島パル(Palu)市などを襲いました。

AMDAは地震発生直後から、インドネシア支部と緊急支援活動に向けた調整を始めています。30日に同支部より医療チームを被災地に向けて派遣し、日本からも数日中に医療者を被災地に派遣する予定です。

現地の報道によると、インドネシア医師会が少なくとも30人死亡したと発表しています。また、AHAセンター(ASEAN防災人道支援調整センター)は、パル(Palu)市、ドンガラ(Donggala)県、マムジュ(Mamuju)県、パリギ・モウトン(Parigi・Moutong)県をあわせて、約170万人の被災者が出ていると予測しています。

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げる次第です。尚、本募金の当面のメ切を本日から1ヵ月後の2018年10月30日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24 開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ② RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク (INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDAが現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「スラウェシ島地震」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933